

別 紙

承認第 1 号 平成 26 年度大空町社会福祉協議会事業報告書

承認第 2 号 平成 26 年度大空町社会福祉協議会社会福祉事業区分
収支決算書

承認第 3 号 平成 26 年度大空町社会福祉協議会決算監査報告書

議案第 1 号 平成 27 年度大空町社会福祉協議会社会福祉事業区分
収支予算補正（案）

社会福祉法人大空町社会福祉協議会

1 事業の概要

1 在宅福祉サービス

(1) 給食サービス事業

【事業費：4,221千円】

- ① 対象者：70歳以上の単身者、80歳以上の夫婦世帯、その他特認者
- ② 実施日：女満別地区…週3回（月・水・金曜日）
東藻琴地区…週2回（火・金曜日）
- ③ 配食状況：女満別地区…延べ 5,394食（144回/年、1回平均37食）
東藻琴地区…延べ 1,160食（102回/年、1回平均11食）
- ④ 利用者自己負担額：1食 308円
- ⑤ 配食方法：東藻琴地区は有償ボランティア（運転・配食・安否確認）
女満別地区の運転は有償ボランティア、ボランティア団体「つくしの会」が週2回（月・金曜日）無償ボランティア（1回2名、延べ233人）で配食と安否確認

■ 利用状況

月	女満別		東藻琴		合計 食数
	延食数	利用数	延食数	利用数	
4月	500食	46人	89食	14人	589食
5月	488食	47人	89食	15人	577食
6月	528食	49人	104食	15人	632食
7月	499食	53人	122食	15人	621食
8月	525食	51人	117食	15人	642食
9月	497食	50人	106食	15人	603食
10月	499食	50人	114食	14人	613食
11月	389食	48人	90食	13人	479食
12月	433食	43人	92食	14人	525食
1月	313食	44人	80食	14人	393食
2月	300食	46人	73食	13人	373食
3月	423食	44人	84食	12人	507食
計	5,394食	571人	1,160食	169人	6,554食
H25年度	4,947食		1,197食		6,144

(2) 介護保険対象外在宅介護機器用品貸付事業

■ 貸付状況（女満別保有分）

機器用品名	平成 27 年 3 月 31 日所有状況			平成 26 年度新規貸出	
	所有数	貸出中	保管中	貸出台数	貸出先等
車椅子	17	2	15	20	2 団体、4 個人
電動ベット	5	2	3	4	3 個人
ギャジベット	1	0	1	0	
エアーマット	1	0	1	0	
歩行器	2	1	1	1	1 個人
チャイルドシート	20	1	19	1	1 個人

貸付状況（東藻琴保有分）

車椅子	9	0	9	2	1 団体、1 個人
-----	---	---	---	---	-----------

（３） 見守りネット事業

【事業費：6,466 千円】

平成 21 年度より両地区で実施。町内に居住する 65 歳以上の単身高齢者及び高齢者世帯を対象に戸別訪問をし、日常生活での困りごとなどの生活実態の把握、各種サービスの紹介や関係機関へのつなぎを行った。

■ 訪問状況

(H26. 4. 1～H27. 3. 31)

女満別地区					東藻琴地区				
月	訪問人数	単身世帯	高齢世帯	他高齢者	月	訪問人数	単身世帯	高齢世帯	他高齢者
4	232 人	108 人	121 人	3 人	4	110 人	72 人	37 人	1 人
5	176 人	104 人	67 人	3 人	5	123 人	53 人	66 人	4 人
6	207 人	106 人	95 人	6 人	6	140 人	80 人	53 人	7 人
7	208 人	113 人	87 人	8 人	7	130 人	77 人	46 人	7 人
8	150 人	99 人	51 人	0 人	8	129 人	62 人	66 人	1 人
9	135 人	102 人	30 人	3 人	9	123 人	72 人	47 人	4 人
10	186 人	112 人	69 人	5 人	10	126 人	79 人	42 人	5 人
11	127 人	90 人	37 人	0 人	11	112 人	67 人	39 人	6 人
12	141 人	104 人	33 人	4 人	12	132 人	83 人	45 人	4 人
1	166 人	125 人	41 人	0 人	1	96 人	62 人	34 人	0 人
2	153 人	108 人	42 人	3 人	2	100 人	56 人	42 人	2 人
3	186 人	135 人	51 人	0 人	3	115 人	59 人	55 人	1 人
計	2,067 人	1,306 人	724 人	35 人	計	1,436 人	822 人	572 人	42 人

■閉じこもり予防事業

公園地区と住吉地区の高齢者に、足湯利用の利便性を確保するため、送迎事業を展開し、2地区で66回の送迎を実施した。延べ320名の利用がありました。

平成24年度より、この事業は町の受託事業のメニューに加えることになりました。

(4) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

【事業費：3,131千円】

■生活援助員業務実施状況

生活指導 相談等	安否の確認	一時的な家 事援助	緊急時の 対応	関係機関との 連絡調整	合 計
5,913 件	8,363 件	0 件	25 件	171 件	14,472 件

(5) 高齢者・障がい者の外出支援（有償移送サービス）事業

【事業費：1,430千円】

- ・現在の登録者は、女満別地区 67名、東藻琴地区 21名

■利用状況

女満別地区（H26.4.1～H27.3.31）						東藻琴地区（H26.4.1～H27.3.31）					
月	実利用者	町内	網走市	美幌町	北見市	月	実利用者	町内	網走市	美幌町	北見市
4月	12人	29回	30回	20回	8回	4月	4人		9回		
5月	12人	35回	28回	30回	4回	5月	5人	2回	8回		
6月	13人	46回	30回	26回	4回	6月	5人	2回	8回		
7月	13人	29回	30回	30回	2回	7月	5人	2回	8回		
8月	16人	19回	31回	34回	6回	8月	2人		8回		
9月	10人	19回	32回	25回	2回	9月	5人		8回		2回
10月	17人	32回	34回	28回	14回	10月	3人		10回		
11月	12人	21回	29回	24回	10回	11月	5人		10回		
12月	16人	25回	37回	3回	8回	12月	3人		6回		
1月	12人	27回	34回	1回	10回	1月	6人		17回		
2月	17人	31回	35回	4回	11回	2月	4人	2回	6回		
3月	16人	37回	45回	0回	5回	3月	4人	2回	6回		
計	166人	350回	395回	225回	84回	計	51人	10回	104回	0回	2回
H25 年度	131人	167回	357回	275回	39回	H25 年度	20人	4回	40回	0回	8回

(6) ふれあい交流会事業（女満別地区）

【事業費：217 千円】

① 対象者：65 歳以上単身者、75 歳以上夫婦世帯

② 実施日等：

第 1 回ふれあい交流会 （H26. 6. 26）

行き先：釧路方面（釧路イオン）

参加者：58 人、ボランティア 10 人、事務局 5 人

参加費：1,000 円

第 2 回ふれあい交流会 （H26. 10. 30）

行き先：清里・川湯方面（清里町焼酎事業者・摩周湖展望台）

参加者：51 人、ボランティア 4 人、事務局 4 人

参加費：1,000 円

(7) ふれあい昼食会事業（東藻琴地区）

【事業費：159 千円】

① 対象者：70 歳以上の単身者で家にこもりがちな方

② 内 容：健康相談・レクリエーション・ボランティア手作りの食事会

③ 参加費：1 食 200 円

■ 利用状況

月	回数	場 所	利用者数	ボランティア
4 月 18 日(木)	1 回	フロックス	15 人	8 人
5 月 16 日(木)	1 回	〃	15 人	3 人
6 月 20 日(木)	1 回	〃	14 人	6 人
7 月 18 日(木)	1 回	〃	13 人	6 人
8 月 22 日(木)	1 回	〃	14 人	5 人
9 月 19 日(木)	1 回	〃	13 人	5 人
10 月 17 日(木)	1 回	バス遠足	12 人	10 人
11 月 14 日(木)	1 回	フロックス	15 人	6 人
12 月 19 日(木)	1 回	〃	15 人	5 人
1 月 16 日(木)	1 回	〃	15 人	4 人
2 月 20 日(木)	1 回	〃	14 人	4 人
3 月 13 日(木)	1 回	〃	14 人	6 人
計	12 回	〃	169 人	68 人
H25 年度	12 回		171 人	74 人

(8) ふれあい訪問事業（両地区）

① 対象者：見守りネット事業訪問者

② 実施日：女満別地区 月 4 回実施（毎週木曜日）

東藻琴地区 月 2 回実施（第 2，第 4 木曜日）

③ 内 容：民生児童委員 1 名、ふれあい訪問員 1 名で、見守りネット対象者の

お宅へ見守り訪問を行う。1回1時間程度。

④ 実績回数：女満別地区 25 回

東藻琴地区 20 回

(9) 地域サポーター養成講座研修会の開催

日 付	場 所	内 容	参加人数
H26. 7. 18	東藻琴フロックス	ゆうゆうの取り組みを学ぶ 講師：大原 裕介氏	1 7
H26. 10. 21	東藻琴フロックス	認知症高齢者との共生について考える 講師：青山 由美子氏	3 2
H27. 2. 13	東藻琴改善センター	共生型社会の実現に向けて 講師：日置 真世氏	3 1

2 地域福祉サービス

(1) ふれあい広場事業

【事業費：939 千円】

- ① 目 的： 障がいのある方も障がいのない方も等しく一堂に会し、共に活動をとおり、ふれあいを深める中からノーマライゼーションの定着化を図ることを目的とする。

② 開催日等

【大空町ふれあい広場 2014】（大空町老人福祉大会と共催）

開催日：平成 26 年 9 月 13 日（土）

場 所：すば一く東藻琴

内 容：

- ・オープニングセレモニー（ジャグラークロ氏による大道芸

女満別小金管クラブ、東藻琴幼稚園園児遊戯、女満別幼稚園園児遊戯、豊住保育園園児遊戯、)

- ・体験の広場（車椅子体験・聴覚障害者疑似体験・福祉車両試乗体験）

- ・交流の広場（スカットボール、わなげ、ナンバーズライク）

- ・福祉の広場（介護用品機器展示販売、障がい児者作品展示、介護相談、栄養相談）

- ・啓発活動（赤い羽根共同募金、収集ボランティア、社協・ボランティア人権擁護委員活動紹介）

- ・ふれあいの店（福祉関係団体、東藻琴高校野菜市）

- ・子ども縁日（射的、ヨーヨーつり、スマートボール、あめ玉すくい）

- ・ふれあいステージ（ことぶき大学、女満別中学校吹奏楽部、大正琴サークルめぐみ会、女満別高校吹奏楽部、大空町吹奏楽団）

- ・大抽選会

参加者：約 1,000 人

(2) 地域型ふれあいサロン・宅老所協力事業

【事業費：374 千円】

- ① 両地区で各団体が実施している事業に対し支援実施
- ② とじこもり予防事業として、足湯を利用したサロンに対し送迎サービスを実施
- ③ 社協主催「ときめきサロン」の実施

開催数：10 回

延べ参加者：521 名 延べボランティア：82 名

(3) ふれあいネットワーク活動推進事業

【事業費：321 千円】

- ① 推進自治会への助成件数：13 件（女満別 8 件、東藻琴 5 件）
- ② 研修会の実施
(H26.7.17 参加者 29 名 女満別研修会館 大会議室)
「共生型の地域を創る～ゆうゆうの取り組みを学ぶ～」
講師：大原 裕介氏（社会福祉法人ゆうゆう 理事長）
- ③ 視察研修の実施
(H27.3.27 参加者 12 名 置戸町「キッチン木の実」)
講師：三浦富美子氏（NPO 法人置戸町くらしサポートたちつてと事務局長）

3 ボランティア事業

【事業費：725 千円】

(1) ボランティア実践交流事業

- ① 町内花苗植え環境活動（H26. 6. 12. 13 女満別駅・大空町役場庁舎前・
女満別空港前 ボランティア 43 人、高校生 25 人）
- ② 女満別地区単身高齢者及び高齢者世帯等「おはぎ配り」友愛訪問活動
(H26. 9. 11 ボランティア 13 人、高校生 54 人、対象高齢者 228 人)
- ③ 町内高齢者へのふれ愛年賀状づくり活動
(H26. 12 協力者：女満別小児童会、東藻琴児童センター児童、
絵手紙書こう会)
対象者：女満別地区 150 人、東藻琴地区 87 人)

(2) ボランティア研修会事業

- ① 3 町ボランティア朋のつどい開催
(H26. 10. 22 参加者 35 人、津別町 津別町中央公民館)
- ② オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム参加
(H26. 11. 15 参加者 17 人 紋別市民会館)
- ③ ボランティア実践者交流会
(H27. 3. 12 参加者 37 人 東藻琴フロックス)

(3) 児童生徒ボランティア活動支援事業

- ① 赤い羽根空の第一便メッセージ伝達式・空港内街頭募金活動協力
(H26.10.1 女満別中学校生徒会役員4人と共同募金委員会役員9人)
- ② 女満別高校1・2年生高齢者宅除雪活動協力
(H27.2.13 高校生75人、対象者宅18件)
- ③ 女満別中学校 「総合的な学習の時間」
(H27.1.22 中学校1年生対象) 町福祉課と合同
- ④ 女満別小学校 「総合的な学習の時間」
(H27.1.27 小学校5年生対象)

(4) その他支援事業

- ① デイサービス 東藻琴芝桜見学 (H26.5.29～H26.6.2)
- ② グループホーム 東藻琴芝桜見学 (H26.7.12)
- ③ 特別養護老人ホーム夏祭り協力 (H26.7.12)
- ④ 社協ふれあい交流会 (H26.6.24・H26.10.30)
- ⑤ ふれあい広場行事支援 (H26.9.13)

(5) そらっキーポイント付与事業

ボランティア実践者に対して、そらっキーカードのポイントを付与

内容・団体名等	延べ人数	合計ポイント数
高校生との花植	49	4,900
おはぎ配り	13	1,300
3町ボランティア朋の集い	31	6,200
給食配達(つくしの会)	219	10,950
特養ボランティア、空港花壇整備(青空会)	350	17,500
ふれあい昼食会ボランティア(ひまわり)	68	6,800
ふれあいサロン(SORA)	199	9,950
ときめきサロン(ボランティア)	114	11,400
お節料理配達	9	900
駅花壇整備(たんぽぽ会)	62	6,200
くらしの相談事業	14	1,400
ふれあい訪問	45	4,500
ドリーム苑・福寿苑ボランティア	30	3,000
ボランティアフォーラム	14	2,800
ふれあい年賀状	7	700
ボランティア交流会	33	6,600

合 計	1, 2 5 7	9 5, 1 0 0
-----	----------	------------

4 一般福祉サービス

(1) 北海道社会福祉協議会による「生活福祉資金」貸付業務の窓口事務

低所得世帯・障害者や高齢者世帯、離職者への経済的自立と生活の安定を目指した貸付件数等

償還者数：5 件（女満別 3 件、東藻琴 2 件）

相談件数：3 件（女満別 2 件、東藻琴 1 件）

貸付件数：0 件

(2) 生活費緊急援護資金貸付事業

目的： 町内に在住する低所得者等で日常生活に困窮する方を対象に資金の貸付に必要な援助及び指導を行うことにより、その経済的自立と生活意欲の助長促進を図る。

内容： 貸し付けする額→10,000 円/世帯（特認 30,000 円）

6ヶ月以内の一括又は分割払い

実績： 貸付件数 3 件（女満別 1 件、東藻琴 2 件）

償還件数 4 件（女満別 2 件、東藻琴 2 件）

(3) くらしのなんでも相談事業

日 付	場 所	内 容	参加人数
H26. 4. 17	東藻琴フロックス	消費者協会講話、昼食会	2 1
H26. 5. 15	東藻琴フロックス	無料法律相談	2
H26. 6. 19	老人福祉センター	町づくり講座、昼食会	2 8
H26. 7. 17	老人福祉センター	無料法律相談	1
H26. 8. 21	老人福祉センター	移動出前講座（ゴミ処理施設）、昼食会	3 8
H26. 9. 18	老人福祉センター	成年後見制度等講話、昼食会	3 8
H26. 10. 16	老人福祉センター	マジックと防犯教室、昼食会	3 3
H26. 11. 20	老人福祉センター	無料法律相談	3
H26. 12. 18	老人福祉センター	吹雪の為に中止	
H27. 1. 22	老人福祉センター	無料法律相談	3
H27. 2. 19	老人福祉センター	朗読と音楽のコラボ講話、昼食会	3 4
H27. 3. 19	老人福祉センター	無料法律相談	1 0

(4) 北海道社会福祉協議会による「日常生活自立支援事業」相談業務の窓口事務

- ・ 在宅で暮らしている認知症高齢者、知的障害者、精神障害者で判断能力が十分でないため、適切な福祉サービスを受けることができない場合、利用手続きの援

助や代行、利用料の支払いを地域の生活支援員が行う。

平成 26 年度利用者数：1 人（女満別 1 人、東藻琴 0 人）

生活支援員：3 名

※ 平成 25 年 10 月より道社協から業務委託契約の締結

5 情報活動及び福祉学習活動

（１） 社協だよりの定期発行

- ・ 月 1 回（原則 15 日）に広報誌「社協だより」を発行
- ・ 社協だより号外を発行（H26. 8. 28, H27. 3. 24）
- ・ ホームページの充実

（２） 大会派遣事業

- ・ 第 59 回オホーツク管内社会福祉大会

開催日：平成 26 年 7 月 4 日（金曜日）

場 所：西興部村 西興部村公民館

講 演：『認知症の理解と対応

～認知症の方を地域で支えるために大切なこと～』

参加人数：17 名

（３） 役職員のための研修活動

- ・ 先進地視察研修

日 時：平成 26 年 11 月 22 日（土曜日）

場 所：士幌町社会福祉協議会「ふれあい広場」

参加人数：13 名

（４） オレンジサロンの開催

- ・ 認知症等の要介護者を介護する家族が安心して日ごろ言うことのできない思いや苦労を打ち明けたり、気軽に専門家に相談する場を町内に定期的に設けるために実施。＊平成 26 年度は北海道社会福祉総合基金助成事業として実施。

日 付	場 所	内 容	参加人数
H26. 7. 14	東藻琴改善センター	摂食・嚥下障害について学ぶ	15
H26. 8. 18	東藻琴フロックス	認知症と向き合う	17
H26. 9. 4	老人福祉センター	がんと診断されたとき	18
H26. 10. 29	東藻琴フロックス	うつ病を理解する	9
H26. 11. 27	東藻琴改善センター	くすりに対する基礎知識と最新のトピックス	21
H26. 12. 16	東藻琴フロックス	認知症と向き合う②	16
H27. 1. 23	女満別研修会館	生活困窮者自立支援制度（吹雪のため中止）	
H27. 2. 20	女満別研修会館	日常生活自立支援事業と成年後見制度	20
H27. 3. 5	東藻琴フロックス	生活困窮者自立支援制度（吹雪のため中止）	

6 地域福祉推進するための組織強化

(1) 理事会、評議員会、監査の実績

開催日時	種 別	人数	場 所	内 容
H26. 5. 8	平成 25 年度決算会計監査	2	女満別伝承館	会計監査
H26. 5. 15	平成 26 年度第 1 回理事会	15	女満別伝承館	平成 25 年度事業報告他
H26. 5. 22	平成 26 年度第 1 回評議員会	42	女満別研修会館	平成 25 年度事業報告他
H26. 7. 11	平成 26 年度第 1 回四半期会計監査	2	女満別伝承館	会計監査
H26. 7. 25	平成 26 年度第 2 回理事会	16	女満別伝承館	専門部会委員の委嘱他
H26. 10. 17	平成 26 年度第 2 回四半期会計監査	2	女満別伝承館	会計監査
H26. 10. 29	平成 26 年度第 3 回理事会	15	女満別伝承館	移送サービス事業実施要項 の制定他
H27. 1. 16	平成 26 年度第 3 回四半期会計監査	2	女満別伝承館	会計監査
H27. 1. 28	平成 26 年度第 4 回理事会	13	女満別伝承館	定款の一部を改正する 定款制定について
H27. 3. 17	平成 26 年度第 5 回理事会	15	女満別伝承館	平成 27 年度事業計画他
H27. 3. 26	平成 26 年度第 2 回評議員会	40	東藻琴フロックス	平成 27 年度事業計画他

(2) 役員名簿

(任期：平成 26 年 3 月 31 日～平成 28 年 3 月 30 日)

- ・ 会 長 鈴木 武昭
- ・ 副会長 山谷 義勝、浜本 輝男
- ・ 理 事 吉田 利昭、矢浪 千恵子、黒田 静枝、水野 正義
太田 勇、崎山 秀昭、嶋崎 武、菅野 宏治、丹治 弘之
木全 知明、辻本 勝顕、北野 清、高橋 晃
- ・ 監 事 沼田 達五郎、江本 忠義

(任期：平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

- ・ 評議員 坂井 好信、藤本 京一、檜原 達也、小野塚 仁、伊藤 栄
伊成 和幸、加藤 清作、露口 秀夫、保田 和伸、宮本 昭信
児玉 康弘、恩田 政雄、深川 昇、杉澤 英和、高橋 トヨ子
長尾 照雄、吉岡 貞義、岡田 敬一、広野 良子、湯浅 好信
清水 節子、原本 光枝、猪股 昭夫、佐藤 久美子、平田 紀子
豊島 佐智子、三宅 清、佐野 廸、川崎 教男、宮下 久枝
堂野 均、平出 靖

(3) 職員体制

- ・ 法人運営 役場派遣職員 1 名、職員 3 名、臨時職員 1 名
- ・ 見守りネット事業 臨時職員（ふれあい訪問員）2.5 名
- ・ 高齢者世話付住宅生活援助事業 臨時職員 1.5 名

- 臨時保育補助員 2 名

7 次世代育成支援事業

- 【事業費：32,738 千円】

- ・ 大空町から業務受託（単年度契約）

職員数：園長（兼務）1人、保育士3人、嘱託保育士4人

臨時保育補助員 2 人

園児数：(4歳児 8人、3歳児 4人、2歳児 14人、1歳児 13人、0歳児 3人)

以上合計入園児 42 名 (H27. 3. 31 現在)

定 員 3～5 歳児 20 名、0～3 歳未満児 30 名

- (2) 大空町ファミリーサポート事業を運営

- ・ 大空町から業務委託

アドバイザー： 1 名（東藻琴地区事務所勤務）

利用会員登録者： 7 名

援助会員登録者： 11 名

両会員登録者： 2名

8 施設管理運営事業

【事業費：2,249 千円】

- ・大空町女満別伝承館を維持管理運営

大空町女満別伝承館の管理に関する基本協定に基づく業務受託

- ① 施設概要 構造 鉄筋・鉄骨コンクリート2階建て

敷地面積 5,255.81 m²延床面積 657.53 m²

施設内容 1 階 管理人室・研修室・囲碁室

2 階 陶芸室・窯室・研修室・織物室等

- ② 使用団体 女満別囲碁クラブ、陶の会、ヴェーブサークル

9 福祉推進財源の確立

【事業費：2,855 千円】

- (1) 福祉団体の活動を促進するために、次の団体へ補助金交付

- ・ 網走地区保護司会女満別分区、東藻琴分区

- ・ 大空町寿老人クラブ連合会
- (2) 赤い羽根共同募金配分金を活動費として、次のとおり交付
- ・ 遺族会活動費
 - ・ 知的障害児・身体障害者活動費
 - ・ 子供会育成連絡協議会事業費
 - ・ 老人福祉活動費
 - ・ ボランティア活動費
 - ・ 福祉育成活動費
- (3) 歳末たすけあい義援金配分金を地域福祉サービス活動費として、次の事業に交付
- ・ 70 歳以上単身者、80 歳以上夫婦世帯へ手作りの「豆腐」を持参しての慰問活動・福祉施設への慰問活動（両地区）
 - ・ 年末年始を 1 人又は夫婦のみで過ごされる 70 歳以上単身者、80 歳以上夫婦世帯へ「お節料理」配達活動（両地区）
 - ・ 知的障害児と家族の会新年交流会活動（両地区）
 - ・ 高齢者クリスマス交流会活動（女満別地区）
 - ・ 児童生徒による 70 歳以上単身者、80 歳以上夫婦世帯へのふれ愛年賀状活動（両地区）
 - ・ 歳末見舞金交付（東藻琴地区）
 - ・ 身体障害者新春おたのしみ会（両地区）